

原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/02/19号

マーケットエッジ株式会社 小菅努



【現状確認】



(出所)Refinitivよりマーケットエッジ作成

地政学リスクの織り込みで堅調

NY原油先物相場は、1バレル=78ドル台まで値上がりする展開になった。中東情勢の緊迫化が続いているため、地政学リスクの織り込みが原油相場を押し上げている。2月14日高値は78.77ドルに達し、1月29日以来の高値を更新している。米原油在庫の急増、国際エネルギー機関（IEA）の世界石油需要見通し引き下げなど、需給面ではネガティブ材料が目立ったが、地政学リスクの一点で期近限月主導の上昇地合になった。

イスラエルとハマスの停戦協議は決裂し、イスラエルはガザ地区南部で激しい戦闘を続けている。戦火を逃れた住民が密集する地帯とあって民間人に大きな被害が発生しているが、イスラエルの強硬姿勢に変化は見られない。米国を筆頭に各国が停戦を求めて調整に動いているが、高いレベルの先行き不透明感が維持されている。原油需給に大きな混乱は見られないが、期近限月にプレミアムを加算する形で値位置を切り上げている。

米エネルギー情報局（EIA）発表の米石油在庫（2月9日時点）は、原油が前週比1,202万バレル増、ガソリンが366万バレル減、石油精製品が192万バレル減となった。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

【展望】

中東情勢の緊迫続くと80ドルも、需給ひっ迫を伴わない原油高

引き続き中東情勢に強く左右される展開になる。このままイスラエルのガザ地区に対する激しい攻撃が続き、中東地域全体の安定が損なわれるような動きがみられると、直近高値79.29ドル突破から80ドル台乗せの可能性も想定する必要がある。ただし、あくまでも「地政学リスク」という曖昧な評価基準に基づく売買環境のため、仮に停戦協議再開の動きがみられると、一気に70ドル台前半まで値下がりするリスクを抱えた不安定な状況が続く。中東情勢を巡るヘッドラインに一喜一憂する展開が続く。

需給面ではネガティブ材料が目立つ。米原油在庫は昨年12月15日以来の高水準になっている。製油所メンテナンスで原油需要が抑制され、それが在庫積み増し圧力に直結している。2月22日に発表される統計でも原油在庫の大幅な積み増しが確認されると、原油相場の過熱感が強まり、利食い売りが膨らむ可能性が高まる。

一方、国際エネルギー機関（IEA）は2月15日に発表した月報で、世界石油需要見通しを日量2万バレル引き下げると同時に、供給見通しを20万バレル引き上げている。需給見通しは引き続き原油相場の上昇を支持していない。中国が春節（旧正月）の連休明けを迎えることもあり、中国経済減速リスクの織り込みが再開されると、調整売りが膨らみやすくなる。需給ひっ迫化を伴わない原油高環境とあって、特段の材料が見当たらなくても値動きが不安定化するリスクを抱えている。

2月20日にWTI原油先物3月限の取引が終了する。その前後は持高調整が活発化しやすいことにも注意したい。

(枚) NY原油先物 大口投機筋ネット建玉



(万バレル) 米原油在庫



(基) 米石油リグ稼働数



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社（Marketedge Co., Ltd.）

【所在地】 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1（古川ビル4F）

【URL】 <https://www.marketedge.co.jp/>

【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 info@marketedge.co.jp

小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール

1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報は
ツイッターで

